

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。令和7年（2025年）が皆様にとって大変素晴らしい年となることを心より祈念申し上げます。

2025年の世界を展望いたしますに、1月20日、米国ではドナルド・トランプ大統領が二回目の大統領に就任いたします。現在、中東や欧州で緊張が続く中、昨年から着々と政権交代に向けて準備してきたトランプ政権の施策が注目されます。

思い起こせば、1970年以降、我が国、米国、豪州及び東南アジア諸国は、自由主義・民主主義を基調として、アジア太平洋地域において強力なバリュー・チェーン及びサプライ・チェーンを形成してきており、この地域は世界の成長センターとなっております。アンソニー・リード教授がその代表作のタイトルで述べる通り、東南アジアは「歴史を変える交差点（Critical Crossroads）」でありましたし、今後もそうあり続けると思います。

自由で開かれた世界を維持していくためにも、日本と東南アジアとの関係は今後も重要性が高まってくるものと存じます。その中でもマレーシアは、その建国以来、着実に成長を続けており、「中進国の罫」を逃れ高所得国となることも予想されているASEANの「優等生」であります。また、先年40周年を迎えた「東方政策」の実施、我が国企業の皆様の活躍、「良き市民」である在留邦人の皆様のご貢献によって、日本とは格別に深い関係にあります。昨年までも短期間に両国の首脳級の往来が複数回にわたり、また、「包括的・戦略的パートナーシップ」に格上げされた両国関係での具体的な取り組みが今後数多く実施されていくと予想されます。

在ペナン総領事館としては、このような大きな流れの中で、昨年末のご挨拶で申し上げたような活動を地道にかつ積極的に実施していきます。総領事館の活動は現在までのように総領事館HPや私の公式X（旧ツイッター）で随時公開すると共に、毎月の節目ごとにまとめて報告申し上げ、皆様からの更なるご指導、ご鞭撻を得たいと考えております。何卒、よろしくお願いたします。

改めまして、乙巳・令和7年（2025年）の皆様のご健勝、ご発展、ご活躍を心より祈念申し上げます。

令和7年（2025年）1月6日

在ペナン日本国総領事 町田信也

メール：shinya.machida@mofa.go.jp

公式X（旧ツイッター）：JapanConsulate